

海浜を利用される皆様へ

背景写真：平成 23 年 3 月 11 日福島県沖に押し寄せる津波
(提供：福島県警察)

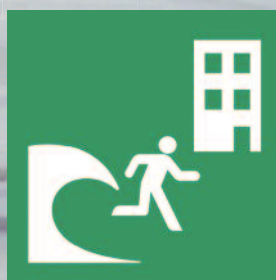
1 海辺についたら

津波情報看板等により避難場所・避難経路を確認しましょう。

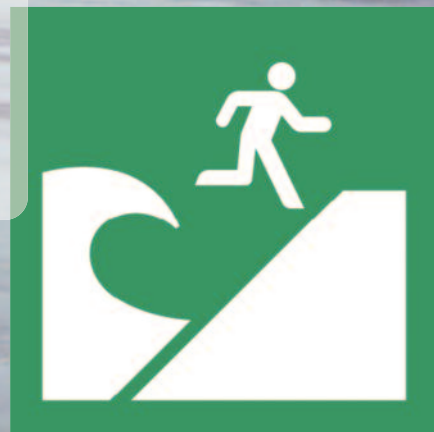


2 揺れを感じたら

強い揺れ、長い時間の揺れを感じたら、すぐに海岸を離れ、高台など避難場所に避難しましょう。



【津波避難ビル】



【津波避難場所】

3 避難したら

津波は数時間続いたり、第1波より第2波、第3波の方が大きくなる場合があります。津波注意報などが解除されるまでは、荷物を取りに戻ったり、様子を見るために海岸に近寄ったりしないでください。



津波から身を守るためには、
いち早く逃げるのが
一番大事だよ

オレンジフラッグは避難のサイン



写真提供：①、②鎌倉マリンスポーツ連盟
③御前崎ビーチパトロール

神奈川県は、津波警報・注意報が発表された際にオレンジフラッグを掲出してお知らせし、避難を促す取組を推進しています。海浜利用中に海岸でオレンジフラッグが掲出されているのを見かけたら、すぐに海から上がって海岸から離れ、身の安全を確保しましょう。

※形状は地域により異なる場合がありますが、オレンジ色のフラッグが津波に対する注意喚起です。

津波警報

沿岸部にいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。

津波注意報

海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

※オレンジフラッグの掲出は海浜利用者に対して避難を呼びかけるものです。津波警報が発表されていない場合には、津波避難施設に指定されている施設が開放されていないことがあります。